



7/22 男女団体ともに全国大会出場 大会での活躍を誓う

あけのChallengeスポーツ少年団が市役所を訪れ、第38回若葉カップ全国小学生バドミントン大会に出場することを須藤市長に報告しました。「体調に気をつけて頑張ってもらいたい」と須藤市長。今後の活躍を期待しています。



7/21 JICA 海外協力隊派遣前訪問 現地の学校で理科の授業をサポート

海外協力隊隊員として派遣される川松秀夫さん(直井)が市役所を訪れ、須藤市長に海外での活躍を誓いました。「今までの経験を活かし、約2年間南アフリカ共和国で理科の楽しさを伝えてきます」と川松さん。



7/24 被爆体験手記の朗読劇 広島・長崎の記憶を語り継ぐ

はらんきょうの会(加藤由美子代表)主催の朗読劇「あの夏の日の記憶 ヒロシマ ナガサキ そして」がイル・ブリランテで開催されました。原爆で家族を亡くした遺族の手記などが朗読され、改めて平和の大切さを考える1日となりました。



7/23 県と市の合同で避難力強化訓練を開催 大型台風襲来時の河川水位上昇を想定

災害時の適切な住民避難に繋げるため、避難力強化訓練を行い、浸水想定区域の住民など約460人が参加しました。参加者は「事前に作成したマイ・タイムラインを活用し、警戒レベルにあわせた避難ができてよかった」と話しました。

合併振興基金活用事業

合併振興基金を活用した取り組みを紹介します。



7/6 実際に車いすで現地調査 しもだてバリアフリーマップ作成

細谷高等専修学校の生徒が、下館駅北口周辺の狭い歩道や坂道が記載されたバリアフリーマップを作成しました。「車いすやベビーカーを利用する人たちに役立ててもらえれば」と生徒たち。マップは市役所総合案内で配布しています。



7/9 宝くじの社会貢献広報助成事業で 自治会活動に必要な備品を整備

自治会活動の拠点となる五所宮転作研修センターに、エアコン、テント、冷蔵庫、掃除機などを整備しました。この助成事業は、(一財)自治総合センターが地域社会の健全な発展と住民福祉の向上を図るため実施しているものです。



6/24 通称町名を記載した地図看板が完成 親しまれてきた名称を次世代に

現在の甲乙丙の3地名とともに通称町名が記載された地図看板を、下館支部自治委員会(中山英雄会長)が作成しました。この看板は、スピーカビル1階やアルテリオ、市総合福祉センターの3か所に設置されています。



7/5 子どもたちの健やかな成長を願って (株)ヤマイチから100万円の寄付

(株)ヤマイチ(林千明代表取締役)様から、教育関係の事業に役立ててほしいと、100万円の寄付をいただきました。学校で使用する備品の整備など、子どもたちの学習しやすい環境づくりに活用していきます。

スポーツ Sports News

IJRU ALL JAPAN JUMP ROPE CHAMPIONSHIP 2022 団体戦

4月30日 BumB 東京スポーツ文化館



【FUTURE 男子】
シングルロープペア2重とびリレー、
ホイールペアフリースタイル、ダブル
ダッチシングルフリースタイル、ダブル
ダッチスピードスプリント
優勝
栗原 杏翠(大田小4年)



【JUNIOR 男女混合】
ホイールペアフリースタイル 優勝
【JUNIOR 女子】
シングルロープペア
2重とびリレー 優勝
シングルロープペア
フリースタイル 準優勝
栗原 梨乃(大田小6年)

IKA 国際空手協会第2回北関東 ジュニア空手道選手権大会

5月1日 取手グリーンスポーツセンター



【上級 中学1年女子 47kg未満】
準優勝 柳田 稀音(下館中1年)
【上級 小学5年男子 35kg未満】
準優勝 柳田 竜都(下館小5年)
【初心 小学5~6年男子】
準優勝 上野 毅大(養蚕小6年)



7/19 新しい梨の選果場が完成 光センサーで高精度な選果が可能に

関城地区にJA北つくば(古澤諭組合長)の新しい梨選果場が完成しました。光センサーの導入で糖度や果実内部の品質の検査が可能になったほか、異物混入防止のための選果室を設置したことで、徹底した品質管理ができるようになりました。



7/13 市民の安心安全に役立てて 災害時の物資供給協定を締結

ヨークベニマル(株)(矢吹裕総務室長)、DCM(株)(宮内清考エリアマネージャー)と、災害時に生活必需品などの物資供給を要請できる協定を結びました。須藤市長は「市民の安全を守る上で非常に心強い」と感謝を述べました。